

vol.12

スポーツには、言葉、性別、人種、障がいなどの壁はありません。そして健康や生きがいづくり、地域や経済の活性化、国際交流などに密接に関わり、人と人、企業と企業、北海道・札幌のモノ・コトをつなぐ大切な役割を担っています。このようなスポーツによるまちづくりについて、STVアナウンサーの吉川典雄さんにお話を伺いました。



広がる世界、新たなつながり
スポーツは人生を
豊かにしてくれる

STV札幌テレビ放送 アナウンサー
吉川 典雄 さん

1974年生まれ、神奈川県出身。1998年にSTVに入社し、STVラジオ「ウイークエンドバラエティ日高晤郎ショー」をはじめ、数々の番組を担当。現在は「吉川のりおスーパーLIVE」でパーソナリティーを務める。昨シーズンより、アジアリーグアイスホッケーの場内MCを担当。

スポーツにあげくれた少年時代 50代を前に出会った新たな世界

僕の家は両親がスポーツ経験者で、休日には家族全員でスポーツをして、家のTVでは、スポーツ中継が朝から晩まで流れているようなスポーツ大好き一家でした。小学生の頃はひたすら野球にあげくれ、学生時代はバスケット、ラグビー、陸上と、様々なスポーツに打ち込んできました。残念ながら何ひとつ大成しなかったのですが（笑）、スポーツから得た学びや経験は、今の仕事にも大いに役立っています。近年、息子の習い事をきっかけにアイスホッケーに出会い、その縁でプロチーム「レッドイーグルス北海道」の場内MCを担当させていただくようになりました。今では自分でもアイスホッケー教室に通い始め、50代を目前にして突如広がった新しい世界に、少年の頃のようなワクワク感でいっぱいです。

生涯スポーツの大切さを実感 スポーツが身近な社会を願う

昨日できなかったことができるようになる喜びや、ステップアップしていくことの楽しさ。スポーツというツールひとつで誰とでも仲良くなれて、どんどん新しい輪やつながりが増えていく……。競技者としてスポーツを極められなくても、生涯スポーツとして自分のペースで楽しむだけで、生活に潤いが生まれるんですね。ライフスタイルの変化のなかスポーツ離れの声も囁かれています。小さい子どもから年配の方まで、様々な形でスポーツに触れ、集う機会・場所がもっとも増えて欲しい。多くの人が、スポーツとともに歩める社会でありたいですね。

いい人、いい街

#まいにち金メダル

さっぽろの魅力的なヒト・モノ・コトに金メダルを贈り合う「まいにち金メダル」プロジェクト実施中



食や自然など多くの魅力に恵まれた「笑顔になれる街」さっぽろをイメージしたロゴです
問い合わせ先
札幌市総務局広報部広報課 ☎011-211-2036

